



2017-2018年度

クラブ運営方針 ▶ 「温故創新」

# 広島北ロータリークラブ週報

ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

Vol. 1521  
2017年8月24日発行

Rotary  
Club of Hiroshima North



広島北ロータリークラブ

■会長 東 正治

■幹事 越智 健剛

事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
E-Mail: hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/

設立 1969年4月24日 承認 1969年6月28日  
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

## 本日の例会 2017年8月24日(木) 第2326回

ロータリーソング 「われら広島北ロータリー」  
来客紹介 親睦委員会  
連続出席表彰  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
卓話時間  
『広島ドラゴンフライズ新シーズンに向けて』  
(株)広島ドラゴンフライズ 代表取締役 浦 伸嘉 氏

## ●●●●会長時間 会長 東 正治 ●●●●

藤中ガバナー、安本代表幹事、奥芝ガバナー補佐、岡本ガバナー補佐幹事、本日はようこそ当クラブへお越しくださいました。会員一同、心から歓迎いたします。藤中ガバナーにおかれましては、本日の卓話並びに例会後のフォーラムでの ご指導よろしくお祈いします。また、入会式に際しまして、ロータリーバッジの着用をしていただきありがとうございました。新会員の丸子会員も一生心に残る入会式になったと思います。丸子会員入会おめでとうございます。親睦と奉仕に頑張ってください。楽しいロータリー生活を送って頂きたいと思ひます。

## 前回の例会 2017年8月10日(木) 第2325回

ロータリーソング 「われらの生業」  
来客紹介 親睦委員会  
入会式  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
卓話時間  
『公式訪問に際して』  
国際ロータリー第2710地区 ガバナー 藤中 秀幸 氏

本日は公式訪問ということで、2006-2007年度、創立38周年の年の岩森ガバナー年度を振り返ってみたいと思ひます。この年度の会長は、鶴飼元会員、副会長は山坂会員、幹事は影田元会員、副幹事は杉町会員、山内会員でした。その年度の新会員で現在在籍しているのは桑村会員のみです。岩森ガバナーの時の代表幹事は土井会員でした。地区大会の実行委員長は中尾会員、実行副委員長を山本忠男会員、福田元会員が勤めておられます。本会議では、先月105歳で亡くなられた聖路加国際病院名誉院長の日野原重明氏による“ロータリー精神を如何にして若い世代につなぐか”という記念講演が行われました。

## ●●●●●●●●●●入会式 ●●●●●●●●●●

本日、丸子潤一郎会員の入会式が執り行われました。入会式では公式訪問ということもあり特別に藤中ガバナーより会員バッジを着けて頂きました。

また、懇親会では文教女子大学和太鼓部による演奏も好評だったようです。地区大会記念事業としましては、京橋のライトアップが実施されており



この事業は広島県の第11回ひろしま街づくりデザイン賞・夜景づくり部門を受賞しております。この年以降に入会した会員が現在では半分を超えて、ガバナーのご苦勞を知らない会員も増えております。2710地区、全74ロータリーを訪問するなどガバナーのご苦勞がうかがわれます。本日のガバナー公式訪問とフォーラムを有意義なものにして頂きたいと思ひます。以上で会長時間を終わります。

## ●●●●●幹事報告 幹事 越智 健剛 ●●●●●

《お知らせ》  
\*次週17日(木)は「休会」です。  
\*本日例会終了後、隣の会場において藤中ガバナーをお迎えしてのフォーラムを開催いたします。出席予定の方はよろしくお祈い致します。



丸子潤一郎 会員  
(マルコ ジュンイチロウ)  
(株)丸子硝子 代表取締役  
職業分類: 建築資材製造  
推薦者: 山坂会員・金井会員  
配属委員会: 親睦・国際奉仕

《BOX配布物》  
\*公式訪問冊子  
\*家族会野球観戦チケット引換券

●●●●●●●●●●委員会報告●●●●●●●●●●

財団プログラム委員会 山内委員長

\*本日、ボックスに「すぐ判るローター財団」をお配りしています。是非、ご一読頂きますようお願いいたします。

親睦委員会 樹野副委員長

\*8月18日(金)夏の家族会マツダスタジアム野球観戦を行います。案内と野球観戦チケット引換券をボックスに配布しています。必ずご確認頂きますようお願い致します。

●●●●●●●●●●ニコニコ箱の時間●●●●●●●●●●  
ニコニコ委員会 岡田清治会員

★来賓出宝

ガバナー 藤中秀幸様より

★自主出宝

東会員・粟屋会員・越智会員・岡田(昌)会員・金井会員

藤中ガバナー、安本代表幹事、奥芝ガバナー補佐、岡本ガバナー補佐幹事。ようこそ当クラブにお越しくださいました。藤中ガバナーにおかれましては、卓話並びにフォーラムよろしく申し上げます。

また、丸子さん、入会おめでとうございませう。親睦と奉仕に頑張ってください！

山坂会員・山下(正)会員 丸子さんをよろしく申し上げます。

堤会員・新谷会員 丸子さん、入会おめでとうございませう。これから宜しくお願いします。共にローターライフを楽しみましょう。

土井会員・高原会員・森嶋会員・神農会員・山内会員 洋北山歩隊では土井隊長以下7名で山形遠征に行きまして。月山は雲に隠れその山容を見ることが出来ませんでした。最上川船下り、酒田花火大会を存分に楽しんでできました。特に特別観覧席から見た12,000発の花火は圧巻で、もう一度行きたいなと思わせるものでした。洋北山歩隊では年に一度は遠征をします。新隊員、絶賛募集ですので、山と旅行の好きな方、是非仲間入りしませんか？

当日計 24,000円 累計 261,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

●●●●●●●●●●卓話時間●●●●●●●●●●  
『公式訪問に際して』

国際ロータリー第2710地区  
ガバナー 藤中 秀幸氏



今年度の第2710地区ガバナー、岩国中央RCの藤中様でございます。今年度、微力ながら皆様と共にローター活動の推進

に全力で取り組んで参りますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本日は会長、幹事様をはじめ皆様から友情あふれる温かい歓迎を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、国際ローターの当地区における唯一の役員であるガバナーには公式訪問に際して、イアンH. S. ライズリーRI会長が掲げられたRIテーマ及び会長強調事項を伝達するという大きな義務が科されています。

RI会長は1月に開催された国際協議会で次のテーマを掲げられました。

「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」

「ロータリー: 変化をもたらす」

RI会長は、国際協議会において20年前の自らのガバナーとしての1年間を振り返り、「ロータリアンの仲間たちと過した365日が私の人生を変えました。その1年間に、ローターの奉仕によって可能となった変化、即ち、その奉仕活動の対象となった人々や地域社会の変化を目の当たりにし、自分がしっかりと役目を果たせ

ば、地区が人々の人生のみならず自分自身に変化をもたらすことを知りました。」と語り、ローターが末永く存続し、その重点分野と計画立案において持続可能性と継続性を保つためには、国際ローター理事会が戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項、(1)クラブのサポートと強化 (2)人道的奉仕の重点化と増加 (3)ロータリーの公共イメージと認知度の向上を達成することが大切であると強調され、更に環境問題を踏まえ地球の持続可能性についても触れられ、「環境に対する良心」を呼び起こしたいとロータリアン一人が少なくとも一本の植樹をするよう提唱されました。

そして「ロータリーとは何ですか？」という問いに対して、私たちは行動をもって応えたい。奉仕を通じて変化をもたらすことによって！と述べられ具体的な目標を提示されました。

主な目標は

1. クラブのサポートと強化について

イ. ロータリークラブ・セントラルの積極的活用

クラブの目標と達成状況を知ることができ、クラブの意欲を喚起することができる。また、マイ・ロータリーを通してロータリーの貴重なリソースの活用ができる。

ロ. クラブの具体的な課題としては、

①男女会員のバランス

②ロータリアンの平均年齢が問題です。

1989年規定審議会がロータリーに女性の入会を認める採決をして28年経ちます。しかし、女性会員の割合は20%強に過ぎず、本年度ガバナー539名のうち女性は103名、19.1%です。又、40歳未満の会員も報告済み会員のわずかに5%、会員の大半が60歳以上。組織の繁栄、永続性にとってこれらの問題に優先的に取り掛かる必要があります。

2. 人道的奉仕の重点化と増加について

ローターには6つの重点分野があり、そのすべてに不可欠な要素の一つが「持続可能性」です。

ポリオ撲滅活動は、ローターのあらゆる奉仕のモデルとなるべき活動で他団体とパートナーシップを組むことで世界に対して奉仕のインパクトを大きくする最善の方法となっています。

3. 公共イメージの向上は、これらクラブのサポートと強化、そして人道的奉仕の重点化と増加と相俟って、ローターとは何か、どんな活動をしているのかをより良く伝えることにより、ローターにふさわしい新会員の入会を増やすことができ、ローターの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができます。

RI会長賞は、地元や海外の地域社会で変化をもたらしているクラブの貢献を称える重要な賞です。会長賞をめざすことによって、クラブが元気に、そして地域が元気になります。是非とも会長賞をめざし、活発な活動をお願い致します。その際には、皆様の活動状況を、ロータークラブ・セントラルを利用して記録し、進捗状況を把握して下さい。奉仕活動に費やした時間と資金を、ロータークラブ・セントラルを使用することにより RI も皆様の活動状況を知ることができ、それが RI 会長賞につながります。マイローター及びロータークラブ・セントラルの積極的な活用をお願い致します。

次に、2710地区の活動方針についてです。2017-18年度、私はガバナー信条として「時代の変化の先頭に立とう！！ローターの心で地域の創生を！！」掲げました。目標は「ローターの元気は地域の元気」です。

今日の世界と日本の政治、経済、社会の劇的な変化を鑑みたととき、私たち自身も変化する必要があります。将に「不易流行」です。先達が数々の経験から学び築き上げ、そして世界に拡がっ



たローター。その基本理念であるローターの目的、また、中核的価値観である親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップをしっかりと認識しながら、少子高齢化、グローバル化が日々進展する地域社会でどのようなローター活動を行うべきか。

私は、10の重点運営方針を掲げました。  
2016年規定審議会で決定されたクラブ運営の柔軟性は、活力あるクラブにする為に是非とも検討して頂きたい事項です。クラブの置かれている状況により対応は異なるでしょう。女性会員や若い会員の増強も負担の軽減、例会の実施方法等の変更により大きくなる可能性があります。

クラブ間やグループ間の連携も重要です。互いに共感し合える活動を連携し、地域社会により大きなインパクトを与えることができます。地域社会で奉仕活動するボランティア団体やNPO法人等との協力も必要です。田原直前がバナーの提唱されたがん予防の普及・推進も2年目に入ります。次代を担う青少年に対し適切ながん予防を普及することは極めて大切な活動です。行政や医師会、教育委員会、父兄会等との連携は不可欠です。

米山奨学生やローターアクト、インターアクトの協力を求めているの合同活動もクラブの活性化につながります。ローターアクトは、今組織の維持に真摯に取り組んでいます。提唱クラブに限らずそれ以外のクラブもローターアクトを招くなど応援して頂ければ幸いです。活力ある素晴らしい青年達です。よろしく願い致します。財団については、ホリビアの水頭症への支援を、地区20クラブが参加して合同グローバル補助金として申請できたことに財団委員会をはじめ関係者の皆様に心から敬意を表します。今後も、補助金申請していなかったクラブにも呼びかけ、合同プロジェクトができるようになれば、ローターが地域や世界ですばらしい奉仕活動を行っていることが実感でき、ローターの幅の広さ、そして奥深さを知ることになり、財団への理解がもっと深まると思います。このように、世界や地域社会に寄り添った奉仕活動を通して、公共イメージと認知度の向上を図ることができれば、会員増強にも大きく寄与するものと思います。

クラブの将来を考える戦略計画委員会の役割も重要です。5年先、10年先のクラブのあるべき姿を思い描きながらこれまでの活動を棚卸し、クラブの英知としての役割を果たして下さい。最後に、ローターの知的資産の蓄積と活用です。ロータリアンが充実感の持った、他クラブにも誇れる奉仕活動、感動を受けた卓話等を地区公共イメージ委員会に報告して下さい。地区のホームページ、ローターの友等を通して紹介し、優秀な作品はガバナー特別賞を創設して進呈します。

ロータリアンの皆様、ローターの元気が地域の元気です。多くのロータリアンが地域のリーダーとして活躍しています。皆様のクラブの特性を活かし、活力あるクラブにするためには連携と共感がキーワードになります。ローターの未来を語り合い、地域社会に、そして私達自身に変化をもたらす活動を展開して行きましょう。どうかよろしくお願い致します。



●●●●●ガバナー・会長幹事懇談会●●●●●



例会に先立ち、ガバナー・会長幹事懇談会が開催され、クラブの様々なことをガバナーに報告し、アドバイスを頂きました。  
出席者：藤中ガバナー、安本代表幹事、奥芝AG、岡本AG幹事東会長、栗屋副会長、越智幹事

●●●●●フォーラム●●●●●

例会終了後にはガバナーをお迎えし、フォーラムを開催しました。フォーラムの議題は「全員参加型の奉仕活動について」でした。各テーブル毎に熱心な討議がなされました。  
参加者数：55名



- 出席報告 出席委員会  
2017年8月10日(木) 会員数 95名  
出席 86名 欠席 9名  
来賓 2名  
7月27日例会 修正後出席率 100%  
7月平均出席率 100%
- 来客紹介 親睦委員会  
藤中 秀幸 様(国際ローター第2710地区ガバナー)  
安本 政人 様( " 代表幹事)  
奥芝 隆 様( " グループ6ガバナー補佐)  
岡本 忠文 様(グループ6ガバナー補佐幹事)
- 次回例会案内 2017年8月31日(木)  
会場 ホテルグランヴィア広島4F悠久の間  
卓話 『姉妹クラブ友好の歴史』  
姉妹クラブ友好委員会  
委員長 神農 洪明 会員  
食事 和食